

平成24年度「木下の森」活動報告

平成24年度活動実績 植林面積合 38ha 植林本数 7,776本

通算実績 植林面積合計 238.5ha 植林総本数 50,474本

植林作業

平成24年4月2日～23日 ● 林班404にて18ha(3856本)の植林作業を実施。
カポール・ブキットの苗木を2000本、
エンカバン・ジャントンの苗木を1856本植林。
森林局からの監督者1名とトン・ニボン村、ムントウ・タブ村
からの作業員20名体制で作業を実施。



平成24年5月2日～24日 ● 林班404にて18ha(3920本)の植林作業を実施。
カポール・ブキットの苗木を2000本、エンカバン・ジャントンの苗木を
1920本植林。森林局からの監督者1名とトン・ニボン村、ムントウ・タブ村
からの作業員20名体制で作業を実施。合計36haとなり、
当該年度植林予定分32haを完了した。

メンテナンス作業

平成24年7月～9月 ● 既植林エリア(林班410とスタート地点)でのメンテナンス、補植作業
平成25年1月～2月 ● 既植林エリア(林班410とスタート地点)でのメンテナンス、補植作業

林道補修

平成24年7月 ● 雨により崩れた部分の補修を実施。



その他

①植林用苗木の育成

植林地内に整備した苗畑にて、村人による育苗作業を実施する。

②成長データ測定、分析

マレーシア・サラワク大学の協力により、植林活動地内の特定の区画にて、植栽木の成長状況の記録と、樹高と胸高直径を計測しており、2008年に植林したエリアの一部を定点測定地点としている。分析結果については、年度末に同大学からレポートを頂いている。今年度より、サラワク州森林局並びにマレーシア・サラワク大学の専門家の指導を得て、地域住民が、「木下の森」植林プロジェクト地内にて、2007年4月のスタート地点、2007年10月植林エリア、2009年又は2010年植林エリアの一部における植栽木の樹高と胸高直径を定期的に計測し、成長記録を収集する。

